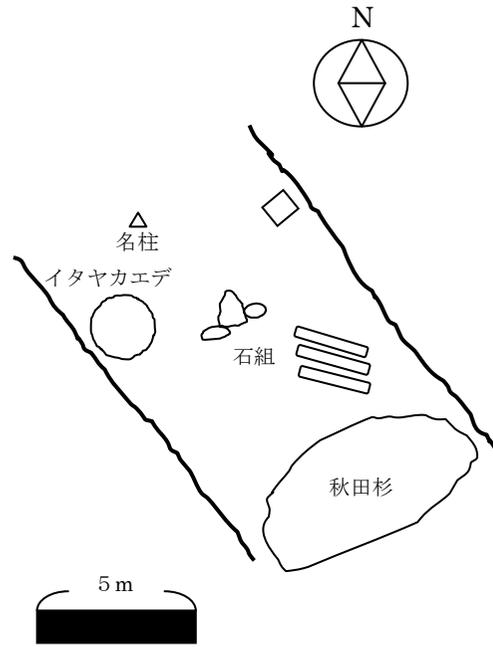


秋田県の森

国内有数の木材産地である秋田県は、東北地方日本海側にあり、青森県にまたがる白神山地は世界自然遺産に登録されています。秋田県の森は、日本三大美林のひとつである秋田杉と、多彩な石組で構成されています。山林に自生するイタヤカエデが彩りを添えます。



県の木 秋田杉(スギ科)

秋田県の天然杉は、美しい木目と強い材質が特徴で、日本三大美林のひとつに数えられます。現在は天然杉が希少になり、人工造林による杉が増えています。

イタヤカエデ(カエデ科)

秋田県の伝統工芸「イタヤ細工」の材料になります。若木の幹を帯状に裂き、手作業で籠や箕などを編み上げます。「みちのくの小京都」と呼ばれる仙北市角館町で生産されています。

